

2016年9月2日
日本環境設計株式会社

経済産業省補助事業『「世界をつかめ！」プロジェクト2016』において 「バングラデシュにおける電気電子機器廃棄物(E-waste)リサイクル・ソーシャルビジネス事業」が 採択されました

日本環境設計株式会社（以下、当社 所在地：東京都千代田区霞が関 代表取締役社長：高尾正樹）は、経済産業省補助金事業『「世界をつかめ！」プロジェクト2016』に応募し、一次・二次審査を経た結果、当社が2014年より進めてきた「バングラデシュにおける電気電子機器廃棄物(E-waste)リサイクル・ソーシャルビジネス事業」（以下、バングラデシュ E-waste リサイクル事業）の採択を得ました。『「世界をつかめ！」プロジェクト2016』は、日本の中堅・中小企業が新興国にて、現地ニーズに即した製品・サービスを開発することにより、自らの事業を海外に展開するとともに、現地社会が抱える課題解決に寄与することを目的とした、経済産業省による補助金事業です。

今回採択された事業において、現地バングラデシュにおけるパートナーであるグラミン・グループのグラミン・コミュニケーションズ社や研究機関・NGOなどと連携して、バングラデシュ村落部の学校を対象にした環境教育プログラムや携帯電話の回収リサイクルプログラムを開発、パイロット事業を実施するとともに、開発プログラムを足がかりに、グラミン・コミュニケーションズ社との合同事業会社設立を視野に置いて、バングラデシュ国内での事業化展開を目指します。

■採択事業「バングラデシュ E-waste リサイクル事業」について

バングラデシュ国内で発生する E-waste のリサイクル事業化を目指し、2014年より事業開発を開始。環境省の公募事業、平成27年度「我が国循環産業海外展開事業化促進業務」にも採択され、現地でのリサイクル事業の実施可能性調査を2015年9月から2016年3月までの半年間にわたり実施。ノーベル平和賞受賞者であり、グラミン銀行の総裁を務めるムハマド・ユヌス氏とも面談を交わし、グラミン銀行グループとして事業のサポートに加わることで合意されました。



学校での環境教育プログラムの様子



ムハマド・ユヌス氏（写真左から3番目）との会談後の様子



本件、取材のお問い合わせ先
日本環境設計株式会社 広報担当：沖田 愛子
電話：03-6273-3218 FAX：050-3737-3463 E-mail：info@jeplan.co.jp



■ムハマド・ユヌス氏とグラミン・グループについて

ムハマド・ユヌス氏は、同氏が創設したグラミン銀行とともに2006年にノーベル平和賞を受賞しました。ビジネスの手法で貧困撲滅を目指すユヌス氏は、教育、医療、エネルギー、情報通信などの様々な社会課題を解決する50社以上のグラミン関連企業（グラミン・ファミリー）を運営しています。社会問題の解決を目的として収益事業に取り組む事業体であるソーシャルビジネスとして展開し、労働者の雇用や再投資に充てる事業の拡大に努めています。

■『「世界をつかめ！」プロジェクト2016』について

日本の中堅・中小企業が新興国にて、現地ニーズに即した製品・サービスを開発することにより、自らの事業を海外に展開するとともに、現地の社会課題解決に寄与することを目的とした、経済産業省の補助金事業です。日本全国の中堅・中小企業を対象に4つの基準が審査項目として設けられ、一時、二次審査を経て採択された事業に対して補助金が支援されるプロジェクトです。

■日本環境設計株式会社

代表取締役会長：岩元 美智彦

代表取締役社長：高尾 正樹

事業内容：衣料品リサイクル「FUKU-FUKUプロジェクト」運営をはじめとしたリサイクル事業の構築及び技術開発、インドにおける電子電気機器廃棄物リサイクルなど

住所：東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング5階

URL：<http://www.jeplan.co.jp/>

以上

